

## 令和3年度 富士市長表彰被表彰者紹介

市長表彰は、昭和42年3月に富士市表彰条例において、市の最高表彰制度として定められました。昭和42年度に第1回として各分野の功労者を表彰し、今年で55回になります。

今年には教育文化・社会福祉・地域社会分野で功労のあった3人に贈ります。

教育文化功労 わたなべ てつお わたなべ そうてつ 渡邊 哲男 (渡邊 宗哲) 72歳 (柚木)

多年にわたり茶道に精進し、研鑽に努められるとともに、裏千家の正教授として後進の育成や茶道の普及・発展に尽力され、この間、富士茶道連盟会長や富士市文化連盟副会長等の要職を務めるなど、本市における伝統文化の振興に多大な貢献をされました。

社会福祉功労 すずき ともこ 鈴木 朋子 77歳 (宮島)

多年にわたり保護司として、社会福祉の精神をもって、罪を犯した人達を温かく見守り、更生と社会復帰のために尽力され、この間、富士地区保護司会副会長や富士地区更生保護女性会会長等の要職を歴任し、地域福祉の向上に多大な貢献をされました。

地域社会功労 まつもと としたか 松本 年隆 83歳 (境)

多年にわたり山岳救助隊員を務め、この間、富士市山岳救助隊長の重責を担い、強い責任感をもって救助活動や隊員の資質向上に尽力されるとともに、富士市山岳協会会長として、安全な登山の普及啓発などに多大な貢献をされました。